

報道関係者各位

# サステナブル素材Kimono Upcycle Cloth 「ohariko」でカンボジアのモノづくりを支えます

日本リユースシステム株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：山田正人）はこの度、廃棄着物や帯を利用したサステナブル素材 Kimono Upcycle Cloth 「ohariko」の流通をカンボジア王国で開始しました。



日本リユースシステム株式会社の運営する「お針子事業」では、様々な理由で廃棄されている着物や帯から生地素材（商品名：Kimono Upcycle Cloth 「ohariko」）を製造し、それらを利用したサステナブルなモノづくりを世界中で提案しています。この度弊社では、カンボジア王国にて Kimono Upcycle Cloth 「ohariko」の流通を開始すると共に、この素材を利用したモノづくりを行うパートナーを募集しています。今回の取組みにより、廃棄される着物や帯の削減を促進していくと共に、カンボジア王国における SDGs の認知拡大とサステナブルなモノづくりの輪を広げてまいります。

## ■お針子事業について

日本の家庭には推定で約7億点もの着物や帯が眠っているとされていますが、「着る機会がない」、「手入れが大変」といった様々な理由で、年々右肩上がり廃棄されています。そのような着物や帯を、アップサイクルの観点から生地素材として国内外で活用し、SDGs に貢献しながら資源循環社会を目指すのが「お針子事業」です。

日本の伝統技術「洗い張り」を応用した生地素材 Kimono Upcycle Cloth 「ohariko」は、日本やモンゴル国の障がいを持つ方や、経済的に困難な立場にあるシングルマザーなどと連携し製造しています。完成した生地は、ハンドメイドユーザーやアパレルブランドのモノづくり用の素材として、現在モンゴル、日本、カンボジア、ドイツなど様々な国で利用されていると共に、北欧諸国での流通を目指しています。

お針子事業の取組みにより、2017年1月から累計で415,320着ものゴミとされていた着物や帯を活かすと共に、SDGs の10の目標達成に貢献しています。



写真：カンボジア王国でオープンした Kimono Upcycle Cloth 「ohariko」のエキシビジョンコーナー

■日本リユースシステム株式会社について

所在地：〒108-6028 東京都港区港南 2-15-1 品川インターシティ A 棟 28 階

代表者：代表取締役 山田 正人

設 立：2005 年 6 月 28 日

U R L：http://www.nrscorp.jp

事業内容：「三方よし」を企業理念に、「捨てさせない屋」として様々なモノやコトを活かし、社会に貢献するサステナブルなビジネスを運営。

現在は約 30 の国や地域と取引を行い、日本や世界で不要になったモノやコトを、既存の常識にはとらわれない新しい視点や方法で、必要とされる方の元で活かしています。

主な事業は「古着 de ワクチン」（「第 3 回ジャパン SDGs アワード」特別賞受賞）や「お針子事業」（環境人づくり企業大賞 2019「環境大臣賞（最優秀賞）」受賞）。

■本件に関するお問い合わせ先

日本リユースシステム株式会社

担当者：鈴木 詩織

T E L：03-6717-4363

E-mail：ssuzuki@nrs-tat.jp